3/7(金)
配信スタート

秘書防災課　840-8118　ID 28047

糸満市公式LINE

LINEクーポンを始めます！

糸満市公式LINEのお友だち登録者へ市内のお店で利用できるクーポンを配信します。毎月いろいろなお店のお得なクーポンが、あなたのスマホに届きます。お友だち登録が済んでいない人は、この機会にぜひお友だちになりましょう！

LINEクーポンの使い方

1 お友だち登録をする

2 リッチメニューからクーポンをタップ

3 クーポンを使うをタップ

4 クーポンを獲得するをタップ

5 クーポンを使用するをタップ

6 お店の人へクーポンを見せてね！

何回でも　1回のみ

LINEクーポンの提供事業者を募集中です！

糸満市公式LINEのお友だち登録者にクーポンを配信できるため、お店の宣伝につながります。市が配信の管理をするので、事業者さんの負担はほとんどありません。詳しくは、ホームページをご確認ください。

詳細はこちら　申し込みはこちら

地域おこし協力隊
ルドさんが行く #39

【ハチウクシー】

糸満市民としての生活は4年間になりました。日がまだ浅くて解らないことだらけですが、糸満に行事がたくさんあることと、その行事を誇らしく、頑固に、旧暦（げれき）に基づいて行うことが特徴かと思います。

カレンダーにお正月の翌日は「ハチウクシー（初興し）」として記載されています。その日はムーチーや浜下りなどと少し異なって、ハチウクシーは地域や職業によって行うことが変わってくるので、県外の人、ましてや外国人にはなおさら本質を掴むのが難しい行事です。ご存知の人も多いでしょうが、大まかに言いますと「仕事始め」のことで、ハーレーや大綱引と同じく、ウガンが中心となる行事です。いわゆる初拝みでもあります。糸満に限りませんが、ハチウクシーは漁業・農業・大工など、職人色の濃い職業柄の方の生活に特に根付いている文化です。私も、漁業と繋がっている糸満の帆掛サバニの関係者として、毎年必ず参加しています。具体的に何をするかというと、地域のサバニ愛好家が集い、全員同時に帆漕して糸満漁港を渡り、白銀堂の近くに着岸して、お詣りしてきます。また、サバニの新艇も台車で白銀堂まで運び、神様に紹介します。航海安全祈願、豊魚祈願を意味する、まさに海人のまちの文化と感じます。

当然ですが、海に関わる仕事も、農に関わる仕事も、自然の恵みと災害に依存しています。無事に港に帰れるか？水揚げの量はどうなるか？台風で畑は大丈夫か？雨は十分降ってくるか？など、人間がコントロールできない要素が多くて、いくら慎重に取り組んでも自分の生活と安全性が「自然」、言い換えると「神様」の気紛れで左右されます。とは言え、フランス人の私は無神教な環境で育ち、実は神事と縁がないです。「それなら、どう見て？なぜ参加する？」と突っ込まれるところですが、サバニに乗って、愛情を込めて作られたイカ墨汁を食べながら大事な仲間と楽しい時間を過ごすのが答えの一部ですが、もっと深い意味で儀式自体が重要だと感じます。

このような儀式はコミュニティー意識が固くなるとともに、昔からの伝統行事を受け継いで、次世代に伝えていく場面でもあります。荒い自然を相手にしても、早すぎる現代人の日常生活にしても、不安要素で溢れている世の中を、時代を渡った行事を行うことによって、少しだけでも確実性を取り戻して、心を落ち着かせる意味もあります。そういう儀式を大事にしているイチマンチュが好きです。

ルド

▲2025年、糸満にサバニ愛好家がハチウクシーで集まったときの写真

アンケートに答えて特産品をゲット！

「広報いとまん」市民アンケート!!

市民アンケートに答えていただいた人の中から、抽選で6人に特産品などをプレゼントします。

応募対象　糸満市民
応募期限　3月21日（金）
注意事項　種類は選べません。プレゼントは、市役所で受け取りとなります。

アンケートの回答はこちらから▼

今回のプレゼントは…

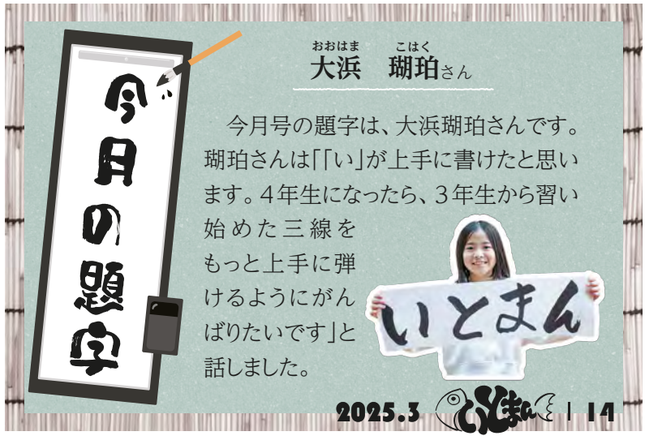
まさひろ酒造から もろみ酢1本

まさひろ酒造さんからもろみ酢のプレゼント！泡盛の製造過程で発生する黒麹菌でつくられた「もろみ酢」。黒麹菌由来の体と心にうれしい成分が豊富に含まれています！

<提供>まさひろ酒造

今月の表紙

今月の表紙は、「糸満市くらしのサポートセンターきづき」の職員の皆さんです。職員全員で、全身を使ったハートの形をつくってくれました。市民の皆さんも、困った時はぜひ「きづき」へご相談ください。



大浜（おおはま）　瑚珀（こはく）さん

今月号の題字は、大浜瑚珀さんです。瑚珀さんは「「い」が上手に書けたと思います。4年生になったら、3年生から習い始めた三線をもっと上手に弾けるようにがんばりたいです」と話しました。